

挑戦！3000メートルそうめん流し

府南部 若者ら 竹林荒廃問題も訴え

井手で23日



世界最長のそうめん流しの計画を語る京都たけプロジェクトのメンバー

府南部の若者たちでつくる地域おこしグループ「京都たけプロジェクト」（上田悠貴代表）は23日午後1時から、井手町の万登山（大峰）で、△世界新記録▽を目指し、3000メートルのそうめん流しに挑戦する。荒廃した竹林で伐採した竹

を、そうめんを流すといに利用し、メンバーは「府南部にたくさんある竹を有効活用し、竹の魅力と放置竹林の問題を考えるきっかけにしてほしい」と話している。

荒廃した竹林の整備をしながら、気軽に環境保全活動に参加してもらおうと企画。昨年7月に福岡県福岡市でつくられた2345メートルの記録更新を目指す。竹は、同プロジェクトのメンバーやボランティアが、町内の放置竹林から約500本を伐採し、4メートルの長さに切り分け、節を取っ

てといなどに加工。山頂に通じる道沿いに、組み立てる。当日は、記録作り用にそうめんを流した後、参加者でそうめん流しを楽しむ。

そうめん流しの参加費は300円。同プロジェクトは、竹の伐採や加工、当日の運営に携わるボランティアを募集している。問い合わせは同プロジェクト事務局（0774・82・5335）へ。